

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
公明党 木戸 徳吉 (一問一答) 質問予定日 6月5日 午前10時～	環境	森林環境税について	森林を守り育ていくとの観点から国税として6月から一人当たり年間1000円が住民から徴収され、これを先行実施している森林環境譲与税の財源に充てる。	市長
			①森林環境税の徴収について市長の所見を伺う。	
	防災	気象防災アドバイザーについて	②令和6年2月に「南丹市 森林・林業・木材産業・振興ビジョン」を策定された。所見を伺う。	
			③最終的には山がよみがえり、所有者や地域が潤うことが必要と考えるがどうか。	
	総務	通信網の環境整備について	美山町の玄関口とも言える神楽坂トンネル付近においては、携帯電話が繋がらない状況にある。道路は主要地方道園部平屋線(19号線)であり多くの車両が通行する道である。美山かやぶきの里へ向かう多くの観光客が観光バスや乗用車でひっきりなしに通行されている。あってはならないことであるが、事故等が発生すれば迅速な対応ができない。地元の人は携帯電話が繋がらないことは知っておられるが、観光客はご存知ではない。早急に対応すべきと考えるがどうか。	
日本共産党 議員団 小林 毅 (一問一答) 質問予定日 6月5日 午前11時～	市財政健全化プラン	2年間で91億円も使う大型事業の再検討を	八木バイオガスプラントの新設はいったん中止し、存廃・あり方等の検討を求める。	市長 担当部長
		給食工場建設ではなく、より良い学校給食へ	①八木町農業公社、園部町振興公社に委託している現状を、美山/日吉と同様に市直営に戻す機会にするよう検討を。	
			②より良い学校給食へ、旧町ごとの、学校給食施設維持に方針を戻すことが求められる。	
	子育て応援	18歳までの医療費を窓口で無料に	③この機に、学校給食費の無償化へ踏み出す時である。	
新風会 塩貝 孝之 (一問一答) 質問予定日 6月5日 午後1時～	行政	各部署の業務委託について	府が昨年度から助成制度拡充。政府が国保国庫負担減額のペナルティーを廃止。この条件を生かし、18歳まで償還払いをやめて現物給付に。200円・800円の一部負担を廃止に。	市長 担当部長
			①各種計画や事業など多くの業務が外部委託されていると思うが、委託費の年間総額を過去3年間の決算ベースにおける実績と現状を伺う。	
	防災	熱中症特別警戒情報について	②業務を効率的に行うために外部へと委託されるのであろうが、特に各種計画など、業務の継続性や職員の質を高めていくためには、内部で進めて行くべきと考えるが見解を伺う。	
			①指定暑熱避難施設の指定状況を伺う。	
		非常食について	②民間と連携した施設整備が必要だと考えるが、現状と見解は。	
		防災施設について	地元企業で非常食を販売されている。よりローリングストックがしやすい環境が整備出来ると考えるが、見解を伺う。	
	地域振興	ぐるりんバスについて	西本梅地域での防災機能を備えた道の駅の設置について伺う。	
			5月28日の大雨における初動体制及び対応について伺う。	
		特産品の需要喚起について	①新光悦村工業団地の停留所について、より利便性を高めるべきと考えるが、現状と見解を伺う。	
			②JR園部駅ではタクシー数が減少し、特に夜間の利便性が損なわれている。運行時間の延長を検討してはどうか。	
つなぐ 谷尻 宣雄 (一問一答) 質問予定日 6月5日 午後2時～	財政	南丹市財政健全化プランについて	③停留所のネーミングライツを検討してはどうか。	市長 担当部長
			①高い評価を得ている鮎をもっとPRする事で、ふるさと納税や関係人口の増加が期待できると考えるが、見解を伺う。	
			②収穫時期の差異などにより、本市の四季折々の特産品をPRする機会がない。関係各所に協力いただき工夫を凝らした特産品イベントを検討できないか。	
			南丹市財政健全化プランについて次の点について伺う。	
			①「地方公共団体の財政健全化に関する法律」の規定によると4つの指標により地方公共団体の財政状況を「健全段階」「財政の早期健全化」「財政の再生」の3つの区分で判断している。4つの指標のうち、本市では「実質公債費比率」が令和4年度決算で13.9％、3か年平均で12.0％となっている。将来負担率も55.9％となっているが、現状の収支見通しと財政健全化プラン取り組みを実施する場合の公債費比率・将来負担率の推移を伺う。	
	住宅施策	空き家対策について	②通常財政健全化の取り組みを進めるため、歳入においては収納率の向上、滞納整理などの徴収強化、遊休資産の売却、使用料・利用料の引き上げ、超過課税などがあるがそれぞれの考えを伺う。	
			③歳出においても、健全化プランに則った取り組みが示され、投資的経費の抑制、新規地方債の抑制が必要であると考えるが、健全化プランには積み残した大型事業が示されている。財政状況も勘案し、有利な起債以外の財源も確保し進めるとあるが、具体的にどのような財源を確保し、取り組みを進めるのか伺う。又、投資的経費増加による公債費比率への影響について伺う。	
			④財政健全化プランは基金に頼らない財政運営を目指すとするが、今後積み残された大型事業や統廃合した施設などのランニングコストなどによる将来の財政負担に影響はないか伺う。	
			⑤財政健全化方針の7つの取り組みの具体的な内容を市民に示し、理解を得る場が必要であると考えるが、市長の考えを伺う。	
			「空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律」が昨年施行された。背景には使用目的のない空き家の増加や特定空家を中心に制度的措置を定め「活用拡大」「管理確保」「特定空家の除却」の対応を強化しているが、次の点について伺う。	
新誠会 堤 博明 (一問一答) 質問予定日 6月5日 午後3時～	行政改革	DX化について	①3つの対応において、所有者不在の空家の処分ですべて所有者に代わり、処分を行う財産管理人、管理不全建物管理人の選任、相続放棄、所有者不明・不在の空き家対応として財産管理人の選任が市町村から裁判所に請求できることとなった。本市の空き家対策として司法による対応を実施する考えはないか伺う。	市長 担当部長
			②特定空家の緊急代執行制度が創設されたが、市長の所見を伺う。	
			①市民サービスの向上を図るため早急にDX化を進めるべきと考えるが、市長の見解を伺う。	
			②AIの活用などにより職員の作業負担を軽減する必要があると思うが、市長の見解は。	
活緑クラブ 若井 睦巳 (一問一答) 質問予定日 6月5日 午後4時～	商工・観光	観光客誘致の体制について	③民間と連携してDX化を図ることで各部署の課題を軽減できると考えるが、担当部長に伺う。 ・被害被害の報告、情報共有について ・不法投棄などの情報共有について	市長 担当部長
			①本市での観光客誘致について、現状と今後の見通しを市長に伺う。	
			②企業と連携し宿泊施設などを拡充すべきと思うが、本市の見解は。	
			今年4月に台湾で大きな地震があった。発災後数時間で避難所の態勢が整えられている。また、パーティションやテントなどでプライバシーが守られている。日本との違いについては、見習うべき点など検討すべきところがあるのではないかと考える。市の見解を伺う。	
新誠会 堤 博明 (一問一答) 質問予定日 6月5日 午後3時～	行政改革	DX化について	災害関連死の多くは、避難所生活の生活環境などによる心身の負担が大きいことが原因と言われている。高齢者や障がいのある方などへの配慮について見解を伺う。	市長 担当部長
			①八木駅周辺には一時預かりの駐車場がないとして、亀岡から電車に乗るとの話聞いたことがある。南丹市内からのJR利用の機会損失についてどのように捉えているか、またその対策など含め見解を伺う。	
			②八木駅のヤギ駅長には期待するところだが、今後の計画や市長の思いなど伺う。	
			①AIドリルの効果についてどのように捉えているか。また、デメリットなどないか伺う。	
新誠会 堤 博明 (一問一答) 質問予定日 6月5日 午後3時～	行政改革	DX化について	②教師側の負担についてはどのように捉えているか。また、教師の利用の仕方により効果に差が出ることはないのか伺う。	教育長
			③子どもたちそれぞれのAIドリルの進捗状況や成果などは保護者に対してどのように伝えていくのか伺う。	
			①八木駅周辺には一時預かりの駐車場がないとして、亀岡から電車に乗るとの話聞いたことがある。南丹市内からのJR利用の機会損失についてどのように捉えているか、またその対策など含め見解を伺う。	
			②八木駅のヤギ駅長には期待するところだが、今後の計画や市長の思いなど伺う。	
新誠会 堤 博明 (一問一答) 質問予定日 6月5日 午後3時～	行政改革	DX化について	①AIドリルの効果についてどのように捉えているか。また、デメリットなどないか伺う。	教育長
			②教師側の負担についてはどのように捉えているか。また、教師の利用の仕方により効果に差が出ることはないのか伺う。	
			③子どもたちそれぞれのAIドリルの進捗状況や成果などは保護者に対してどのように伝えていくのか伺う。	
			①八木駅周辺には一時預かりの駐車場がないとして、亀岡から電車に乗るとの話聞いたことがある。南丹市内からのJR利用の機会損失についてどのように捉えているか、またその対策など含め見解を伺う。	
新誠会 堤 博明 (一問一答) 質問予定日 6月5日 午後3時～	行政改革	DX化について	②八木駅のヤギ駅長には期待するところだが、今後の計画や市長の思いなど伺う。	教育長
			①AIドリルの効果についてどのように捉えているか。また、デメリットなどないか伺う。	
			②教師側の負担についてはどのように捉えているか。また、教師の利用の仕方により効果に差が出ることはないのか伺う。	
			③子どもたちそれぞれのAIドリルの進捗状況や成果などは保護者に対してどのように伝えていくのか伺う。	

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
公明党 平田 聖治 (一問一答) 質問予定日 6月6日 午前10時～	医療	带状疱疹ワクチン接種の費用助成について	带状疱疹は、水ぼうそうと同じウイルスで、日本人の成人90％以上の体内に潜んでおり、加齢や疲労、ストレスで免疫機能が下がると、ウイルスが活性化して带状疱疹を発症することがある。50歳代から発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が発症するといわれている。発症を予防するためには、ワクチン接種と費用助成が必要と考えるが、市長の見解を伺う。	市 長 担 当 部 長
	選挙	投票所における投票支援について	①投票所の状況について伺う。 ②高齢者や障がいのある人の投票をサポートするため、手助けしてほしい内容を記入する「投票支援カード」および「投票用紙記入補助具」を導入してはと考えるが見解を伺う。	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長
日本共産党 議員団 河野 啓介 (一問一答) 質問予定日 6月6日 午前11時～	地方自治	「自治体消滅」論	4月24日「自治体戦略会議」が「消滅可能性自治体」のリストを公表した。 ①市長の受け止めと評価について、「自治体戦略2040」への市長の評価(令和元年9月議会答弁)を踏まえて伺う。 ②人口が減少し地方が衰退している原因について、市長の所感を伺う。	市 長 担 当 部 長
		「地方自治法改正」	地方自治法改正案が衆議院総務委員会を通過した。3月定例会で議会が採択した「地方自治の本旨が守られることを求める」意見書の以下の点を踏まえ、市長の受け止めと評価について伺う。 ①地方公共団体の団体自治や住民自治を制限するもの。 ②極めて限定的かつ厳格な制度。 ③国民的な議論を経た上で慎重に進めること。 南丹市としての自治のあり方について基本的な考えを改めて伺う。	
つなぐ 吉田 尋子 (一問一答) 質問予定日 6月6日 午後1時～	行政改革	組織改編とその効果について	①子育て支援の部署がこども家庭センターとして教育委員会所管となった。所管変更の目的は果たされているか。また、問題点は生じていないか。 ②こども家庭センターの今後の果たす役割と教育との連携はどうか。 ③本市では、「住むだけで健康になれるまちづくり」を目指し、4月より「健幸まちづくり課」が設置された。これまでの健幸推進事業の効果と、今後の健幸まちづくり課の果たす役割は。 ④保健師がこども家庭課と健幸まちづくり課に別れて配置されているが、それぞれの担当する検診等の業務に支障はないか。今後の連携は。	市 長 教 育 長 担 当 部 長
	環境	不法投棄と脱炭素社会の取り組みについて	①ごみの不法投棄が減らない状況にある。パトロール体制や防止対策はどうか。 ②第3次地球温暖化対策実行計画の中で、脱炭素社会に向けて温室効果ガス排出量の削減目標を定め取り組むとしているが、現在の排出量と取り組みの状況はどうか。 ③計画の推進にあたり、計画書では「体制と役割を明確化したうえで、職員に対して、取り組み意識の啓発や地球温暖化に向けた研修」とあるが、どのような研修をしているのか。さらに計画の内容や進捗の公表方法は。	市 長 担 当 部 長
つなぐ 小中 昭 (一問一答) 質問予定日 6月6日 午後2時～	防災	消防団について	①南丹市消防団の団員数は適正か市長の所見を伺う。 ②有事の際の出動や台風や大雨の際の待機や警戒、更には訓練等の出動など団員の負担は大きくなってきている。現在の報酬額は適正と考えておられるのか伺う。	市 長 担 当 部 長
		消防協力隊(OB隊)について	ふるさとレスキュー隊は、地域自治組織・消防団・消防協力隊の三者で組織し、協力して火災の際の初期消火や被災後の復旧などにあたってきている地域がある。初期消火の際などにおける消防協力隊のポンプの取り扱い基準の見直しはできないか。	
		消防委員会について	①委員会の開催状況は。 ②委員会の構成メンバーは。 ③委員会での審議内容は。	
		災害対策について	昨年の6月議会でも質問したが、昨年1月の大雪による倒木と倒木の危険性があることから、現在も市道音海橋線は通行止めが続いている。地権者の理解を得て現在危険木の伐採中である。しかし、伐採が完了しても完全に危険が回避されたとは言い難いと考える。前回も提案したが、市道音海橋線沿いの電線を市道小淵音海線に移設するよう関西電力送配電(株)に要望してはと考えるが。	
新誠会 西村 好高 (一問一答) 質問予定日 6月6日 午後3時～	財政	財政運営について	①本市は平成18年1月1日に各町の良いところ、高いサービスを全市に拡大し合併された。その後、人口減少や合併による財政効果の減少など収入の減少局面に入っても、ほとんど見直されずに基金を取り崩して収支のバランスを保ってきた。その結果、毎年度約20億円程度の収支不足が生じている相当厳しい財政状況であり、早急な行財政のスリム化が求められる中で、「南丹市財政健全化プラン」が策定されたと史料する。3月議会でも質したが、本市の財政が行き詰まっている要因について伺う。 ②「南丹市財政健全化プラン」では、このままスリム化が図られなければ、令和9年度の財政調整基金残高が約7.1億円と想定されている。その後は明示されていないが、単純に推測すると令和11年度には財政調整基金が枯渇する恐れがあると思料する。今後の財政についての見通しを伺う。 ③令和6年3月1日の人口が3万人を下回り29,983人となった。地方交付税を大きな財源とする本市にとって、人口減少は財政運営に大きな影響を及ぼすと思料するが、具体的な影響額について伺う。	市 長 担 当 部 長
	公共交通	ライドシェアについて	①「日本型ライドシェア」が4月1日から解禁された。これはタクシー会社が実施主体となり、タクシーが不足する都市部を中心に、時期、時間帯において、地域の自家用車や一般ドライバーによって有償運送サービスを提供することを可能としたものである。また、それに先立ち今年3月からは自治体ライドシェアの導入が進んでいる。この制度は自治体、NPO、一般社団法人などが運行主体となって、公共交通が十分に提供されていない地域(交通空白地)でのみ認められるものである。このライドシェアは今後、大きく規制緩和が進む可能性がある。広大な面積を有する本市の公共交通においては画期的な手段になる可能性がある中で、ライドシェアについて市長の所見を伺う。 ②本年3月から始まっている自治体ライドシェアは道路運送法第78条第2号によるものであるが、自家用有償旅客制度の改革が大きく進みつつある。これらの先進的な動きは、地方創生や規制改革に率先して取り組む首長が組織する「活力ある地方を創る首長の会」が国土交通省への提言や連携により、スピード感を持ってなされている。西村市長も当組織に入会され、情報収集や制度改革の意見を述べてはと考えるが所見を伺う。	
	公共施設	京都中部総合医療センター新病棟建設について	新病棟建設について、令和4年6月議会での答弁は総事業費約152億円を想定し、令和5年度中に建設工事に着手し、令和7年度中に完成、新病棟の開設予定との答弁であった。しかし近年の社会情勢を踏まえ工事着工の延期について、地元である八木町南地区の皆様にも説明があったと聞いた。また、先日の京都新聞にも当面延期の記事が掲載されたが、京都中部総合医療センターの新病棟建設についての現状を伺う。	
新誠会 樋口 浩之 (一問一答) 質問予定日 6月6日 午後4時～	行政	本市における持続可能社会の構築について	①現代に生きる我々は将来世代に対して持続可能な社会を継承していく責任があると考えますが、持続可能な本市を構築するための中長期的なシナリオについて伺う。 ②本市が現在抱える課題や問題は多岐にわたるが、中には一つの問題を解決することで複数の問題を連鎖的に解決することが可能になるものがある。このような連鎖の頂点にある問題を本質的問題と定義したとき、最優先で解決すべき本質的問題の捉え方について伺う。 ③本市に限らず人口減少は先進国全般において見られる現象である。この課題への対策として目指すところは減少速度の緩和等が考えられるが、今後も急速な減少が予測できる中、これまでの拡大成長型の思考から抜け出し、人口減少社会に合わせた行政運営や制度等の転換が必要であると考える。市長の考えを伺う。 ④社会一般において自治会制度等の古い共同体が崩れかけているにも関わらず、それに変わる新しいコミュニティが育っていない状況にあり、このことが本市においても社会的な孤立を生みだしていると考える。現在の社会状況にあった本市における新しい共同体の構築についての考えを伺う。	市 長
	都市計画	園部駅西口再開発について	JR園部駅西口は本市における通勤や通学の要所として、市内や市外を問わず多くの人々が行き来する場所であるが、遠い過去から現在に渡り、この場所を有効に活かしているとは言えない。これは長期にわたる多大な機会損失であると考える。今後の展望について伺う。	

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
つなぐ 山下 秋則 (一問一答) 質問予定日 6月7日 午前10時～	まちづくり	園部公園再整備と「女性の館」の活用について	①公園内にある史跡等の再整備や観光案内板等の充実、小向山山頂を子供の遊び場として整備するとの当初予算での概要説明であるが、園部公園再整備計画の具体的な内容は。	市 長 担 当 部 長
			②公園内には「女性の館」があるが、この施設を市の政策の中でどのように位置づけ、活用するのかーとの私の以前の質問に対し市長は、「憩いの場。少しお茶が飲めるサロンのな場」としていきたいとの答弁であった。園部公園再整備にあたり、当該施設をどのように位置づけ、活用する考えなのか。	
			③女性の館運営委員会から、元年に施設の名称変更の要望が出され、これについての私の質問に対し市長は、「施設の目的と位置づけの検討や、直営か委託などの運営主体の整理も必要。できるだけ早いうちに役割や名称変更の提案をしていけたら」との答弁であった。名称変更の検討状況と変更の見通しは。	
			④公園の再整備を踏まえた女性の館の活用において、女性の館の管理運営を今後どのように考えているのか。	
	人口減少対策	今後の定住促進対策について	①民間組織「人口戦略会議」は、今年4月、全国市町村数の4割を超える744自治体が、若年女性人口（20～30歳代）の減少率が 2020 年から 2050 年までの30年間で50％以上となる「消滅可能性自治体」となると発表した。この発表について、市長の所見は。	
			②10年前に日本創成会議が同様の発表をして報道等でも大きく取り上げられ、南丹市も「消滅可能性自治体」の中に入っていたが、今回の発表では、該当自治体から脱却した。これについて市長の所見、分析は。	
			③本市の定住促進対策は、府内でも充実した内容となっているが、対策を始めてから現在までの移住・定住の実績と評価は。	
			④上記質問の2及び3を踏まえて、今後の定住対策をどのように進めるのか。	
新誠会 仲村 学 (一問一答) 質問予定日 6月7日 午前11時～	道路整備	府道富田胡麻停車場線の改良工事について	地域住民の念願である富田胡麻線広野地域の道路改良や完成時期など今後の計画について伺う。	市 長 担 当 部 長
	通信環境	携帯電話が利用できない不感地域の状況について	広域農道(日吉園部間)の携帯電話の電波状況が悪く、事故などが発生した場合に迅速な通報が出来ない状況である。交通量も増えており改善しなければならないと考える。他でも同様の状況があると思われるが、状況や対応を伺う。	
	教育環境	いじめや不登校の状況について	いじめや不登校の件数が増加している。昨年発表された全国のいじめ件数は過去最多となっている。いじめ撲滅に向け対策課を設けた自治体も見られるが、本市の状況や取り組みについて伺う。	市 長 教 育 長 担 当 部 長
	衛生環境	教育現場等での蚊やマダニ対策について	夏本番を前に蚊やマダニなどが媒介するデング熱等の感染症が注意喚起されている。学校や保育所等での予防策等について伺う。	